

平成16年(行ウ)第497号 公金支出差止(住民訴訟)請求事件

原告 深澤 洋子 外43名

被告 東京都知事 外4名

証拠説明書

(甲C第21~28)

2007年6月25日

東京地方裁判所 民事第3部 御 中

原告ら訴訟代理人弁護士 只 野 靖

号証	標 目 (原本・写しの別)	作成 年月日	作成者	立証趣旨	
C 21	水道需要予測(平成15年度)の結果について(案)	写	平成15年 10月10日	水道需要調査担当	2003年度に見直された水需要予測の結果。目標年次の2013(平成25)年度だけでなく、中間年である2005(平成17)年度、2010(平成22)年度についても同じ予測手法で水需要の予測を行っていること。
C 22	横浜市 上水需要予測調査業務 報告書	写	2004年7月	(株)野村総合研究所	横浜市水道の1人1日最大給水量の予測では、実績の減少傾向が今後もしばらくの間続き、一定の値に収束するとしていること。
C 23	開示決定通知書	写	平成17年 9月15日	東京都水道局長 御園良彦	お客様情報データベース内の料金水量情報から、用途別使用水量を計算する過程。
C 24	同上	写	平成17年 10月18日	同上	平成2年~平成16年の料金水量情報
C 25	同上	写	平成18年 9月27日	同上	平成3年~平成17年の料金水量情報
C 26	東京都の水道平成18年版東京都福祉保健局健康安全室環境衛生課のホームページより	写		東京都福祉保健局健康安全室環境衛生課	平成18年度の給水人口
C 27	事業概要平成18年版	写	平成18年 9月	東京都水道局総務部調査課	給水所の配水池が次々と増設されて、浄水場内の配水池も含めて、配水池の総容量が増加し、2005(平成17)年度末現在約320万? となっていること。
C 28	行政文書開示決定通知書	写	平成19年 1月5日	関東地方整備局長	国土交通省が行った八ッ場ダムによる取水制限日数削減効果の計算根拠資料。おおよそ現実的でない仮定にもとづいた計算がなされており、八ッ場ダムの効果を過大に宣伝するものであること。